

住民との協働によるまちづくり

～まちづくりコーディネーターの役割と技術の習得～

魅力あるまちづくりに継続的に取り組んでいくためには、地域をよく知る住民と行政が共に考え、地域の特性を生かすことが不可欠です。

この研修では、住民との協働によるまちづくりを推進していくために、協働によるまちづくりの具体的手法や、まちづくりをコーディネートするためのスキルなどについて実践的に学びます。

研修のポイント

- ◆住民協働の理論・知識を学ぶとともに、行政の役割や住民への支援方法を考えます。
- ◆「まちづくりコーディネーター」の役割を学び、コーディネーターに求められる様々なスキルの習得を目指します。
- ◆実地研修をととして、住民との協働によるまちづくり推進の方策について考えます。

開催要領

日 程 平成28年9月26日(月)～9月30日(金) (5日間)

場 所 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象 住民との協働によるまちづくりなどに携わる市区町村等の職員
5日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数 40人
募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込みや受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊 研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費 18,100円
上記金額は、研修、宿泊、食事(朝食4回、昼食3回、夕食4回)、資料等にかかる費用です。(9月29日の昼食は除きます)
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限 平成28年8月15日(月)まで

申込方法 JIAMホームページ内「Web申込み」からお申し込みください。
「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。
※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集にも掲載しております。

受講決定 受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題 研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。
受講決定通知とともに課題図書(購入費用は研修費に含む。)をお送りしますので、一読のうえ当日お持ちください。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団

全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

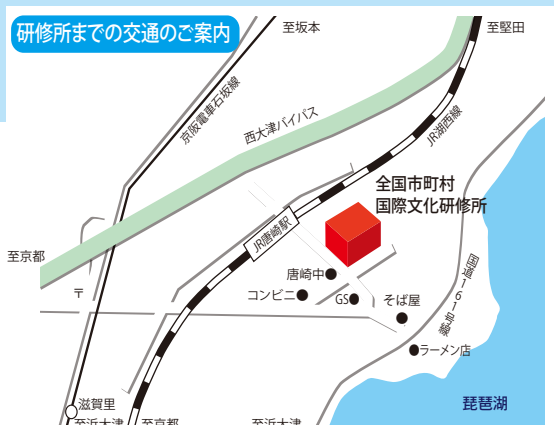
TEL 077-578-5932

FAX 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp

[ホームページ] <http://www.jiam.jp>

- 最寄り駅は、JR湖西線唐崎駅です。
- JR京都駅から唐崎駅までの所要時間は、約15分です。
- JR唐崎駅から研修所までは、徒歩約3分です。



【研修の内容及び日程】

9/26
(月曜日)

- 14:00~15:30 **入寮受付**
16:00~ **開講・オリエンテーション**
17:30~ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9/27
(火曜日)

- 9:25~14:10 **【講義】住民協働の意味と行政の役割** 高崎経済大学地域政策学部 教授 **櫻井 常矢** 氏
「住民協働」の基礎的な理論や意義について学びます。また、人材育成を軸としたコミュニティ再生や住民協働によるまちづくりに実践的にアプローチするなど、自治体施策の各種アドバイザー等を務めて来られた櫻井氏から、住民協働を推進するうえでの行政の役割についてお話しいただきます。
- 14:25~17:00 **【講義・演習】ファシリテーターの役割・基本スキル** 日本ファシリテーション協会フェロー **堀 公俊** 氏
まちづくりにあたっては、住民主導で生活に根ざした様々な課題について、住民同士で話し合い、解決策を探ることが重要とされています。それを促進、サポートする技術であるファシリテーションについて、『ファシリテーション入門』『チーム・ファシリテーション』などの著書を多数執筆され、組織改革、企業合併、教育研修、コミュニティNPOなど多彩な分野でファシリテーション活動を展開されている堀氏にその要諦をご指導いただきます。

9/28
(水曜日)

- 9:25~12:00 **【講義・演習】京都市100人未来まちづくり委員会の取り組み・ファシリテーショングラフィック**
NPO法人場とつながりラボhome's vi
京都市未来まちづくり100人委員会は、京都のまちづくりについて市民自らテーマを設定し、多様な視点から議論し、その結果を広く社会に発信するとともに、課題解決に向けた実践を行っています。その運営事務局を担われている「場とつながりラボhome's vi」から取り組みの概要と参加者の認識を一致させるために発言を記録・図式化する「ファシリテーショングラフィック」について学びます。
- 13:00~14:10 **【事例紹介】滋賀県長浜市 黒壁のまちづくり** 株式会社黒壁元代表取締役常務 **伊藤 光男** 氏
株式会社黒壁は、1988年4月に設立され、既存の建物を利用したガラス街道化を掲げ、まちづくりに取り組まれてきました。その結果、旧市街地の空き地・空き店舗を減少させ、新たな来街客を呼び込むなどで、年間来街者9万8千人(平成元年)から、179万人(平成26年)になりました。活動の中心人物の一人であった伊藤様から、まちづくりをする際に異なる意見、利害をどのように調整していったかなど中心に取り組みの概要をご紹介します。
- 14:25~17:40 **【講義・演習】まちづくりコーディネーター育成研修**
NPO法人まちづくり学校代表理事 **中村 美香** 氏・代表理事 **大滝 聡** 氏
「まちづくりコーディネーターの役割」「まちづくりビジョンゲーム」「まち歩きの見点・効果」
多くの人に参加してもらおうまちづくりは、どうすればうまく進められるでしょうか。まちづくりの起こし方や、参加しやすい仕組みづくりなどについて、事例を紹介しながらお話しさせていただきます。「まちづくりとは何か?」、「まちづくりコーディネーターの役割とは何か?」について考えます。また、後半では翌日のまちあるきにおいて、まちの個性や資源が見つつけやすくなるための視点についてお話しいただき、グループごとにまちあるきのテーマや目標設定を行います。
この時限から、新潟県内で参加型まちづくりや人材育成に努め、平成25年「第2回まちづくり法人国土交通大臣表彰」の中の【まちづくり担い手サポート部門】において国土交通大臣賞を受賞されているまちづくり学校の講師陣にご指導いただきます。

9/29
(木曜日)

- 8:00~13:00頃 **【実地研修】まちづくりコーディネーター育成研修**
NPO法人まちづくり学校代表理事 **中村 美香** 氏・代表理事 **大滝 聡** 氏
まちづくりを始めるにあたっては、まず、まちそのものを徹底的に見つめ直す必要があります。まちを実際に歩きながら、まちの「宝さがし」を実践します。場所は、「天津百町(おおつひやくちょう)」と呼ばれる古民家が今も残る浜天津近辺を予定しています。
- 13:00~17:30 **【講義・演習】まちづくりコーディネーター育成研修**
NPO法人まちづくり学校代表理事 **中村 美香** 氏・代表理事 **大滝 聡** 氏
「まちあるきのまとめ」、「まちづくり計画の作り方」
研修所に戻った後、まちあるきのまとめを行います。実地研修で発見した内容をリスト化してグループ毎に発表し、ふりかえりと全体での情報共有を行います。また、まちづくりを進めるうえでは、目的や前提条件、予算や参画対象者など、様々な要素が問題となります。適切な段取りを組み、まちづくりを進めていくためのまちづくり計画の作り方についてお話しさせていただきます。

9/30
(金曜日)

- 9:00~12:00 **【講義・演習】まちづくりコーディネーター育成研修**
NPO法人まちづくり学校代表理事 **中村 美香** 氏・代表理事 **大滝 聡** 氏
「実現可能なまちづくりストーリーをつくる」
実地研修で発見したことやわかったこと、感じたことなどをもとに、実際にまちづくりを進めていくためのまちづくりストーリーを作成します。その後、発表を行い、全体で情報を共有します。
- 13:00~14:10 **【講義・演習】まちづくりコーディネーター育成研修**
NPO法人まちづくり学校代表理事 **中村 美香** 氏・代表理事 **大滝 聡** 氏
「ふりかえり」 研修全体をふりかえっていただき、各自治体でのまちづくりについて考えます。
- 14:10~14:25 **研修アンケート記入、閉講**